

○ 番組 ○

大道芸

蝦蟇の膏売り

角福請

角 政良

たらちね

絵かき亭ゆり香

白木 ゆり

齋藤政章 作

開口一番

南亭醉笑

寺内 英一

幸助餅

全優亭表彰

山河 秀夫

酢豆腐

木村家べんこ志

木村 晋介

お仲入り

夏の医者

むきひてお気おぶ

伊藤 綾野

立川志の輔 作

がらがら

秋風亭借金

山田 芳夫

くしゃみ講釈

真正亭駒彦

齊藤 文彦

立ちきれ線香

三崎家桜の輔

長壽 一篤

大喜利 かひひれ

有志

◎出囃子(三味線)

小 柊

落語同好会
わ 會

第27回 発表会

開催日：平成 30 年 7 月 15 日 (日)

時 間：開場 12 時

開演 12 時 30 分

木戸銭：無料

会 場：深川江戸資料館 小劇場

TEL.03-3630-8625

東京都江東区白河 1 丁目 3-28

■アクセスご案内■

◎都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線

「清澄白河駅」A3 出口より歩 3 分

▽都バス

1. 門 33 系統 豊海水産埠頭～亀戸駅「清澄庭園前」より歩 3 分

2. 秋 26 系統 葛西駅～秋葉原駅「清澄白河駅前」より歩 4 分



落語同好会



第二十七回 発表会

期：平成三十年七月十五日
於：深川江戸資料館 小劇場

今年も無事、わ會発表会を開催することが叶いました。発表会は27回目ですが、会発足からすると今年は35周年。私どもにとって嬉しい目出度い有り難い年であり、一重に、皆様方のご厚情の賜と心より御礼申し上げます。

今回は落語と大道芸でご機嫌を伺わせていただき、出囃子は昨年と同様、小終（井崎聖子）さんの協力を得て、生演奏でお届けいたします。また、南亭醉笑が10数年ぶりの高座にて、座付き作家・齋藤政章の新作に挑戦と、ある意味、見もの聴きものと言えるであろう一席もごさいます。

ご来場のお客様一人ひとりに思い思いの愉快なひと時を過ごしていただけるよう、今回も、お手伝いをしてくださる助っ人の皆さんや裏方に専念する会員、もとより演者も、全員一丸の心構えをもって、記憶に残る発表会を創るべく精一杯努めさせていただきます。どうぞ、ごゆるりとお楽しみくださいますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

平成30年7月吉日

わ會一同

助っ人のみなさん（敬称略／50音順）

受付▷青田泉 杉山朋子 杉山耀英
長谷川淳子 八角紀子 山口元治
山城洋子

出囃子▷小終

楽屋▷山下真里

撮影▷写真：遠藤博

ビデオ：小松孝司



会員から一言…世迷い言・絵空事・大風呂敷…

▽出演者（番組順）

角福請●角政良

あと1年もう1年！気づいてみれば子機古希とスマホ活用写メ三昧。お話無くて本末転倒。ついでに年末、足腰七転八倒。ガマの油で小康一時。天使大谷2刀流。大道芸人とリーマンで2刀流。ショック療法快癒目指しござ見参。今宵人形正宗は切れるかな？そだね！

絵かき亭ゆり香●白木ゆり

良き巡り合わせて二度目の嫁入り修行に入り早数年。今は「俺まだ思春期だから」という中学生の息子の許可を待つばかり。嫁ぎ先は、何時代か分からないような下町の職人宅。古典落語の世界と現実の区別が付かない様な毎日になりました。これはいったい夢？現実？

南亭醉笑●寺内英一

えー、前回落語をやったのはいつだったかと調べてみたら、なんと12年前！あの頃は紅顔の美少年と言われて…いやすでに厚顔無恥のおっさんだったか。まさに強引いやんの如し。ふたたびの齋藤政章さんの新作落語、ちょっとだけがんばります！

全優亭表彰●山河秀夫

道楽とは道に楽しむと書き、昔から男の道楽は飲む、打つ、買うと相場が決まっていたようですが、中には相撲道楽なんてのもあったそうで、都都逸に「お相撲さんにはどこぞで惚れた稽古帰りの乱れ髪」なんて、女だけじゃなくて男も惚れる男の道に迫ります。

木村家べんご志●木村晋介

酢豆腐は先代の文楽師匠や志ん朝師匠が得意にしていた面白ネタなんです、なにしろ登場人物が10人。このさばき方に苦労しました。なかでも、強烈なキャラクターで異彩を放つのが伊勢屋の若旦那。この若旦那にご注目ください。

もぎりてえ気つぶ●伊藤綾野

前回、都合（＝金欲？）により大胆不敵にドタキャン。その後しっかりバチが当たリエライ目に遭い、やる気減退・やけ食い増進。結果、所得倍増ならず体重倍増。昨今、ちょっぴり細身になってたはずの体型は見事なデブに逆戻り…。どうか温かい目で笑ってやってください。

秋風亭借金●山田芳夫

百寿姫と古希男、お先にどうぞの譲り合い。バトルは依然続行中。重篤症状乗り越える姫の姿に胸衝かれ、痛む腰膝叱咤する。高座正座の難苦行、虚勢が去勢に変わるその日まで、成し遂げんと誓いを立てる。酒と口演道連れに、歩いて魅せましょう男道。

真正亭駒彦●齋藤文彦

花粉症でくしゃみが出て困っております。くしゃみ講釈でくしゃみが出なくて困っております。駒彦さん素敵 こんなうわさ誰かしてくれないか はくしょん

三崎家桜の輔●長寄一篤

今日は、『立ちきれ』でお付き合い頂きます。上方より輸入し近頃は東京でもお目に掛かる機会も増えております。都笑亭・ひらい圓蔵亭も宜しくお願ひします。

▽裏方（50音順）

磯貝陽悟●まいど／舞台監督

いつしか我が身の来し方行く末を見つめる歳になり、がむしゃらに突っ走るだけが人生じゃないよと言えるようになりました。これからは少しスローステップで、日々を楽しみ、市井を愛おしみながら、悠々自適に我が道を行きたいと思う今日この頃であります。

栗木繁美●マネジャー／舞台監督補佐／写真

結成35周年（撮影と裏方を続けて）を迎えました。これも皆様の後押しのおかげと感謝してます。最初7名でスタート、数名の出入りが有り、現在は14名。これからも素晴らしい仲間達と、40～50周年へと迷走してまいります。笑いとお酒を楽しんで頂ければ幸いです。

栗原稚●みすていわかさ／舞台

熊野本宮大社から熊野那智大社までの古道（中辺路）を歩いてきた。実に清々しい。世界遺産なのか古道で逢った人は1/3以上がなんと外国人で欧米人が多い。なのに日本の若人は皆無。若人よ、自国の文化や歴史観を身近に感ずるためにもぜひ落語を聴いて欲しい。

齋藤政章●落語作家／音響

突然ですが、落語クイズです。次の川柳で思い出される落語とはなんでしょうか？「総後架 こんなところで 儲け口」。さあ、答えが分かったあなたはかなりの落語通です。賞品として、来年も誰かから、わ會のチケットをお送りします。とりあえず醉笑さん、がんばれ！

辻和子●フランソワかぶ吉／受付

往年のおいど・まいどコンビと共に、歌舞伎好きの似顔絵描きとし演者デビューしてから幾星霜。現在はサポート要員となり、出しゃばり黒衣として、会場のそこそこで潜伏しております。

